



Exchange Online

メールフローの管理





目次

1.トランスポートルール.....	3
1.1トランスポートルール.....	3
1.1.1トランスポートルールの条件とアクション.....	4
1.1.2トランスポートルールのシナリオ.....	9
1.1.3シナリオ1:添付ファイルの内容が条件に一致するメールのBCCに 特定のユーザーを追加する.....	9
1.1.4シナリオ2:送信者が特定の配布グループに含まれる場合、 設定されているモデレーター(承認者)に承認依頼を送信する.....	13
2.メッセージの追跡.....	17
2.1メッセージの追跡.....	17
2.1.1概要.....	17
2.1.2メッセージ追跡の検索.....	17



1. トランスポールール

この章では、「トランスポールールの管理」について説明します。

■ 1.1 トランスポールール

トランスポールールは、送受信される電子メールを検査し、免責事項の適用、メッセージのブロック、監査レビューのためのメールボックスへのBCC送信などの様々なアクションを実行するために使用されます。

<トランスポールールの構成>

ルールは「条件」、「処理」、および「例外」の3要素により構成されます。

[条件]

処理対象とする電子メールの条件を定義します。特定の送信者、受信者、配布リスト、キーワード、正規表現(例: クレジットカード番号または社会保障番号に関連付けられているパターンのような共通パターン)などのさまざまな電子メール属性についてメッセージを検査することができます。

[処理]

条件に一致した電子メールに対してどのような処理を適用するか定義します。メッセージを転送し承認を受けたり、メッセージをリダイレクトしたりブロックする等の処理を行うことができます。

[例外]

処理の対象外とする、例外的な条件を定義します。例外では「条件」で指定する項目を使って「処理」から除外する設定を施します。

ルールで指定可能な条件とアクションは、本資料「1.1.1 ルールの条件とアクション」を参照してください。管理者は、Exchange管理センターまたはリモートPowerShellを使用してルールを管理できます。

補足

ここで説明するトランスポールールでの設定以外に、データ損失防止(DLP)を使用する事によって特定の規制またはビジネスポリシーの対象となる機密情報を含むメッセージスキャンポリシーを作成する事も可能です。

1.1.1 トランスポートルール の条件とアクション

●ルールで指定可能な条件

ルールでは、以下の条件を設定することができます。

条件		説明
「送信者が」または「受信者が」	この人物である	ルール適用の対象とする送信者(受信者)をアドレス帳から選択します。
	外部/内部である	ルール適用の対象とする送信者(受信者)の分類を、「組織内」または「組織外」から選択します。
	このグループのメンバである	ルール適用の対象とする送信者(受信者)のグループをアドレス帳から選択します。
	アドレスに次のいずれかの単語が含まれる	ルール適用の対象とするアドレスに含まれる任意の単語を設定します。※1
	アドレスが次のいずれかのテキストパターンと一致する	ルール適用の対象とするアドレスに含まれる任意の文字列を設定します。※2
	受信者(送信者)の監督一覧に含まれる	ルール適用の対象とする、送信者(受信者)のメールボックスに、監督者が定義されている場合に使用することができます。
	特定のプロパティが次の単語のいずれかを含む	ルール適用の対象とするプロパティと、プロパティを含む単語を設定します。
	特定の人物であるプロパティが次のテキストパターンと一致する	ルール適用の対象とするプロパティと、プロパティを含む文字列を設定します。
	ポリシーヒントを上書きした(「送信者が」の場合)	送信者がDLPポリシーを上書きすることを選択したメッセージと一致します。
	IPアドレスが次の範囲内にあるか、完全に一致する(「送信者が」の場合)	送信者のIPアドレスが指定した範囲内に該当するメッセージと一致します。
	ドメインが次の値である	「送信者」または「受信者」のドメインが次と一致します
件名または本文	件名または本文にいずれかの単語を含む	ルール適用の対象とする件名または本文に含まれる任意の単語を設定します。
	件名または本文にテキストパターンと一致する	ルール適用の対象とする件名または本文に含まれる任意の文字列を設定します。
		設定する文字列に2バイト文字を使用することはできません。
	件名に次のいずれかの単語を含む	ルール適用の対象とする件名に含まれる任意の単語を設定します。
設定する文字列に2バイト文字を使用することはできません。		

件名または本文	件名が次のテキストパターンと一致する	ルール適用の対象とする件名に含まれる任意の文字列を設定します。
		設定する文字列に2バイト文字を使用することはできません。
任意の添付ファイル	次の単語のいずれかがコンテンツに含まれる	ルール適用の対象とするコンテンツに含まれる任意の単語を設定します。
		設定する文字列に2バイト文字を使用することはできません。
	コンテンツが次のテキストパターンと一致する	ルール適用の対象とするコンテンツに含まれる任意の文字列を設定します。
		設定する文字列に2バイト文字を使用することはできません。
	コンテンツを検査できない	暗号化されているなど、添付ファイルの内容を検査できない場合をルール適用の対象とします。
	ファイル名が次のテキストパターンと一致する	ルール適用の対象とするファイル名に含まれる任意の文字列を設定します。
	ファイル拡張子が次のテキストパターンと一致する	ルール適用の対象とするファイルサイズを設定します。
	サイズが次の値以上である	指定値以上の添付ファイルを含むメッセージを一致します。
	スキャンが完了しなかった	処理が組み込みの制限を超過したためにスキャンが完了しなかった添付ファイルを含むメッセージと一致します。
	実行可能なコンテンツを含む	添付ファイルに実行可能ファイルを含むメッセージと一致します
パスワードで保護されている	添付ファイルがパスワードで保存されています。	
メッセージ	機密情報を含む	機密情報を含むメッセージと一致します。
	[宛先]ボックスにこの人物を含む	ルール適用の対象とする宛先をアドレス帳から選択します。
	[宛先]ボックスにこのグループのメンバーを含む	ルール適用の対象とする宛先のグループを選択します。
	[CC]ボックスにこの人物を含む	ルール適用の対象とするCCをアドレス帳から選択します。
	[CC]ボックスこのグループのメンバを含む	ルール適用の対象とするCCのグループを選択します。
	[宛先]または[CC]ボックスにこの人物を含む	ルール適用の対象とする宛先またはCCをアドレス帳から選択します。
	[宛先]または[CC]ボックスにこのグループのメンバを含む	ルール適用の対象とする宛先またはCCのグループを選択します。

メッセージ	サイズが次の値以上である	メッセージサイズが次の値以上である。
	文字セット名に次の単語のいずれかが含まれる	文字セットが次のパターンと一致する。 送信者と受信者 送信者は受信者 に対して次の関係を持つ
送信者と受信者	送信者は受信者に対して次の関係を持つ	送信者と受信者に関係がある場合に指定することができます。
	次のグループのメンバ間のメッセージである	送受信者が同一のグループのメンバである場合にルールを適用します。
	送信者または受信者の上司がこのユーザーである	送信者(受信者)およびその上司を選択し、該当する場合ルール適用の対象とします。
	送信者と受信者のプロパティを比較する	送信者と受信者のプロパティを比較します。設定できる条件は、「等しい」、および「等しくない」です。条件が該当する場合ルールを適用します。
メッセージのプロパティ	メッセージの種類を含む	メッセージが特定の種類である場合、ルールを適用します。
	この分類を含める	メッセージが特定の分類を含める場合、ルールを適用します。
	分類を含まない	メッセージが特定の分類を含まない場合、ルールを適用します。
	次の値以上のSCLを含む	ルール適用の対象とするメッセージのSCLを設定します。
	重要度を含める	ルール適用の対象とするメッセージの重要度を設定します。
メッセージヘッダー	これらの単語を含む	ルール適用の対象とするメッセージヘッダーに含む特定の単語を指定します。
	次のテキストパターンと一致する	ルール適用の対象とするメッセージヘッダーに含むテキストパターンを指定します。
すべてのメッセージに適用		すべてのメッセージにルールを適用します。

●ルールで指定可能な処理

設定可能な処理は以下の通りです。

アクション	説明
承認を受けるためにメッセージを次へ転送する	メッセージが転送されるモデレーターを設定します。
メッセージを次へリダイレクトする	メッセージのリダイレクト先を設定します。
説明を示してメッセージを拒否する	メッセージを拒否する説明を設定します。
だれにも通知せずにメッセージを削除する	メッセージ拒否を設定します。送信者はメッセージが拒否された通知を受け取りません。

メッセージをBCCで送信する	BCCの送信先を設定します。
免責事項を追加する	免責事項およびフォールバックアクションを設定します。

また、アクションを複数選択する場合、指定できる条件は以下のように詳細項目が選択できます。

アクション		説明
メッセージを転送して承認を受ける	宛先が次のユーザー	転送先のモデレーターを設定します。
	宛先が送信者の上司	送信者の上司をモデレーターとして設定します。これらの受信者
メッセージを次へリダイレクトする	これらの受信者	メッセージのリダイレクト先を設定します。
	ホストされた検疫	メッセージを検疫メールボックスに配信します。
	以下の送信コネクタ	指定した送信コネクタへ配信します。
メッセージをブロックする	メッセージを拒否してその説明を含める	メッセージを拒否します。送信者に通知される拒否の説明を設定します。
	次の拡張状態コードのメッセージを拒否する	指定した拡張状態コードを拒否します。
	だれにも通知せずにメッセージを削除する	メッセージを拒否します。送信者に通知はしません。
受信者を追加する	[BCC]ボックスへ	BCCに追加するユーザーを設定します。
	[宛先]ボックスへ	宛先に追加するユーザーを設定します。
	[CC]ボックスへ	CCに追加するユーザーを設定します。
	送信者の上司を受信者として追加する	送信者の上司を宛先として追加します。上司の追加先は[宛先]、[CC]、[BCC]、および[リダイレクト]から選択することができます。
メッセージに免責事項を追加する	免責事項の追加	免責事項およびフォールバックアクションを追加します。この設定では、免責事項はメッセージの最後に追加されます。
	先頭に免責事項を追加	免責事項およびフォールバックアクションを設定します。この設定では、免責事項はメッセージの最初に追加されます。

メッセージのプロパティを変更する	メッセージヘッダーの削除	削除するヘッダーを設定します。
	メッセージヘッダーの設定	特定のメッセージヘッダーの値を任意の値に変更します。
	メッセージ分類の適用	メッセージ分類を適用します。
	SCL (Spam Confidence Level) の設定	SCLを設定します。
メッセージの件名の先頭に追加する		メッセージの件名の先頭に追加する文字を設定します。
メッセージをセキュリティを変更する	権利保護	指定されたRMSテンプレートをメッセージに適用します。
	TLS暗号化	送信メッセージがTLS暗号化接続を経由するように強制します。
	Office365のメッセージの暗号化を適用	
	Office365のメッセージの暗号化を削除	
ポリシーヒントを使用して送信者に通知する	送信者に通知するが、送信を許可する	
	メッセージをブロックする	
	誤検知である場合を除いてメッセージをブロックする	
	メッセージをブロックするが、送信者に上書きと送信を許可する	
	メッセージをブロックするが、送信者が業務上の理由を示して上書きし、送信することを許可する	
インシデントレポートを生成し送信する		インシデントレポートを生成して、指定した受信者に送信します。

●ルール利用時の制限事項

ルールを設定する際は、以下の制限事項がありますのでご注意ください。

項目	説明	制限値
ルールの最大数	組織で使用できるルールの最大数です。	100 件
個々の ルールの最大サイズ	個々の ルールの文字数の上限です。条件、例外、およびアクションの文字数が含まれます。	4,000 文字
すべての ルールで使用されているすべての正規表現の最大文字数	組織のすべての ルールの条件および例外に含まれるすべての正規表現の文字数の合計です。長くて複雑な正規表現を含むルールを少数使用することも、単純な正規表現を含むルールを多数使用することもできます。	20,000 文字
すべての ルールによってメッセージに追加される受信者の最大数	1つのメッセージに複数の ルールが適用される場合、メッセージに追加できる受信者の数が制限されます。この制限に達すると、残りの受信者はメッセージに追加されません。また、ルールで配布グループをメッセージに追加することはできません。	100 の受信者

1.1.2 トランスポートルールのシナリオ

ルールの利用例としては、以下のようなものがあります。
ここでは、次の2つのシナリオを通じてルールの設定手順を説明します。

- ・ シナリオ1: 添付ファイルの内容が条件に一致するメールのBCCに特定のユーザーを追加する
- ・ シナリオ2: 送信者が特定の配布グループに含まれる場合、設定されているモデレーター (承認者)に承認依頼する

1.1.3 シナリオ1: 添付ファイルの内容が条件に一致する メールのBCCに特定のユーザーを追加する

ここでは例として、メールに添付されているファイルに「顧客」という文字列が含まれている場合には、ユーザー「管理者」をBCCに追加してメールを送信するようにルールを作成します。

- ① Exchange管理センターで、[メールフロー]>[ルール]の順にクリックします。



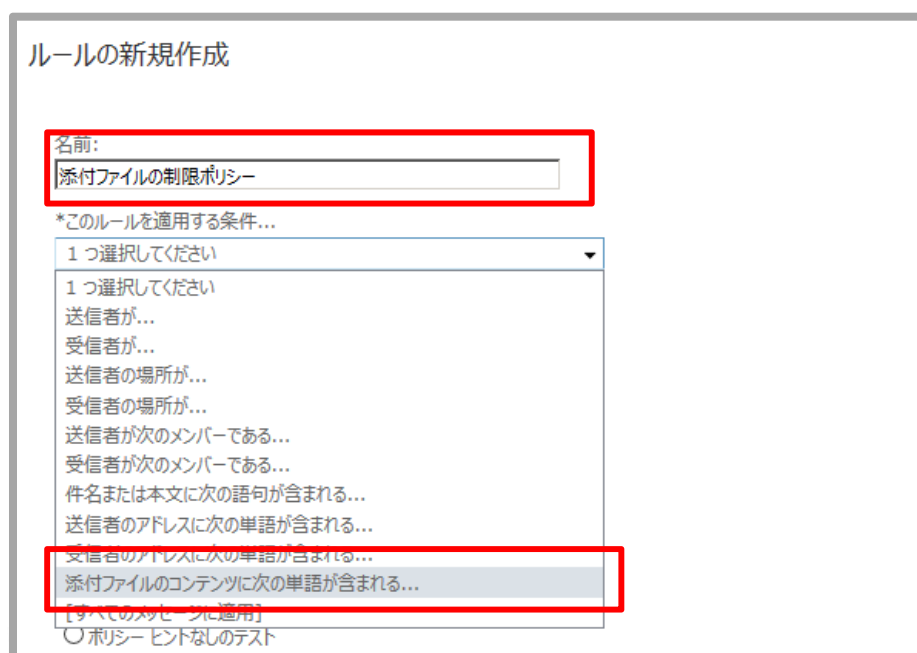
② 「+(新規作成)」をクリックします。



③ [ルールの新規作成]を選択します。



④ ルールの名前を入力し、[*このルールを適用する条件…]のプルダウンメニューより「添付ファイルのコンテンツに次の単語が含まれる…」を選択します。



- ⑤ [単語または語句の指定]に「顧客」と入力し、[+(追加)]をクリックし単語を追加します。追加が完了したら[OK]をクリックし閉じます。



単語または語句の指定

顧客

追加

OK キャンセル

- ⑥ [実行する処理...]のプルダウンメニューより、「メッセージをBCCで送信する」をクリックします。



ルールの新規作成

名前:
添付ファイルの制限ポリシー

*このルールを適用する条件...
添付ファイルのコンテンツに次の単語が含まれる... 顧客

* 実行する処理...
1 つ選択してください
1 つ選択してください
承認を受けるためにメッセージを転送する...
メッセージをリダイレクトする...
説明を示してメッセージを拒否する...
だれにも通知せずにメッセージを削除する
メッセージを BCC で送信する...
宛先事項を追加する...

ポリシー ヒントありのテスト
 ポリシー ヒントなしのテスト

- ⑦ アドレス帳より、BCCに追加するユーザーを指定します。ここでは、「マネージャー」という名前のユーザーを追加します。[OK]をクリックします。

表示名 ▲ プライマリ メール アドレス

クラウド	cloud@testcsc.onmicrosoft.com
クラウドサポート	c-support@testcsc.onmicrosoft.com
デモユーザー 1	demo1@testcsc.onmicrosoft.com
パブリックフォルダー 1'	publicf1@testcsc.onmicrosoft.com
パブリックフォルダー 1' - 1	????????212-1@testcsc.onmicrosoft.com
マネージャー	mgr@testcsc.onmicrosoft.com
企画部	kikaku@testcsc.onmicrosoft.com
取引先 A 社	companya@cloud-all.co.jp

合計 11 件のうち 1 件を選択

一覧からユーザーを選択し、[追加] をクリックします。一覧に含まれていない受信者を追加するには、メール アドレスを入力し、[名前の確認] をクリックします。

追加 -> マネージャー (削除);

名前の確認

OK キャンセル

- ⑧ [保存]をクリックして、作成は完了です。

ルールの新規作成

名前:
添付ファイルの制限ポリシー

*このルールを適用する条件...
添付ファイルのコンテンツに次の単語が含まれる... '顧客'

* 実行する処理...
メッセージを BCC で送信する... 'マネージャー'

このルールのプロパティ:
 このルールを次の重大度レベルで監査する:
指定なし

このルールのモードの選択:
 強制
 ポリシー ヒントありのテスト
 ポリシー ヒントなしのテスト

その他のオプション...

保存 キャンセル

Rights Management Service (RMS) は、ユーザー メールボックスごとにエンタープライズ クライアント アクセス ライセンス (CAL) または RMS Online ライセンスを必要とするプレミアム機能です。 [詳細情報](#)

▼動作を確認する

「顧客」という文字列が含まれているメールを送信した際に、「管理者」にBCCで送信されていることを確認します。

1.1.4 シナリオ2:送信者が特定の配布グループに含まれる場合、設定されているモデレーター(承認者)に承認依頼をする

ここでは、配布グループ「アルバイト」に所属するユーザーからメールが送信された場合に、モデレーターとしてユーザー「管理者」にメッセージを転送します。ユーザー「管理者」によって承認を得られた場合にメールが送信されるようにルールを作成します。

- ① Exchange管理センターで、[メールフロー]>[ルール]の順にクリックします。



- ② 「+(新規作成)」をクリックします。



- ③ [ルールの新規作成...]を選択します。



- ④ ルールの名前を入力し、「送信者が次のメンバーである…」を選択します。

ルールの新規作成

名前:
アルバイトポリシールール

*このルールを適用する条件...

1 つ選択してください

1 つ選択してください

送信者が...

受信者が...

送信者の場所が...

受信者の場所が

送信者が次のメンバーである...

受信者が次のメンバーである...

件名または本文に次の語句が含まれる...

送信者のアドレスに次の単語が含まれる...

受信者のアドレスに次の単語が含まれる...

添付ファイルのコンテンツに次の単語が含まれる...

[すべてのメッセージに適用]

ポリシー ヒントなしのテスト

- ⑤ アドレス帳より、モデレーターによる承認を必要とする送信者を選択します。ここでは、配布グループ「総務部」を選択し[追加]をクリックし、追加します。追加が完了したら、[OK]をクリックして閉じます。

🔍 🔄 ...

表示名	▲	プライマリメール アドレス
パブリックフォルダー 1'		publicf1@testcsc.onmicrosoft.com
パブリックフォルダー 1' - 1		?????????1?-1@testcsc.onmicrosoft.com
マネージャー		mgr@testcsc.onmicrosoft.com
企画部		kikaku@testcsc.onmicrosoft.com
取引先 A 社		companya@cloud-all.co.jp
人事採用担当		saiyo@testcsc.onmicrosoft.com
総務部		soumu@testcsc.onmicrosoft.com
本社会議室 301		honsya301@testcsc.onmicrosoft.com

合計 11 件のうち 1 件を選択

一覧からユーザーを選択し、[追加] をクリックします。一覧に含まれていない受信者を追加するには、メールアドレスを入力し、[名前の確認] をクリックします。

追加 -> 総務部 (削除);

名前の確認

OK キャンセル

⑧ [保存] をクリックして、作成は完了です。

ルールの新規作成

アルバイトポリシールール

*このルールを適用する条件...
送信者が次のメンバーである... [「総務部」](#)

*実行する処理...
承認を受けるためにメッセージを転送する... [「マネージャー」](#)

このルールのプロパティ:

このルールを次の重大度レベルで監査する:
指定なし

このルールのモードの選択:

強制
 ポリシー ヒントありのテスト
 ポリシー ヒントなしのテスト

[その他のオプション...](#)

 Rights Management Service (RMS) は、ユーザー メールボックスごとにエンタープライズ クライアント アクセス ライセンス (CAL) または RMS Online ライセンスを必要とするプレミアム機能です。 [詳細情報](#)

保存 キャンセル

▼動作を確認する

配布グループ「総務部」に含まれているユーザーからメールを送信した際に、「管理者(モデレーター)」に送信の承諾を求めるメールが送信されることを確認します。

2. メッセージの追跡

この章では、「メッセージ追跡の管理」について説明します。

■ 2.1 メッセージの追跡

2.1.1 概要

管理者は、メッセージ追跡機能を使用する事によってExchange Onlineサービスを経由する電子メールメッセージを追跡することができます。メッセージ追跡機能を使用すると特定のメッセージの送信者、受信者、日付、イベント、詳細情報等を検索しステータスを把握することができます。

2.1.2 メッセージ追跡の検索

- ① Exchange管理センターで、[メールフロー] – [メッセージの追跡] を選択します。送信者、受信者等必要な情報を追加して検索をクリックします。

The screenshot shows the Exchange Management Center interface. On the left is a navigation pane with 'メールフロー' (Mail Flow) highlighted. The main area shows the 'Message Tracing' search configuration. The 'ルール' (Rules) dropdown is set to 'メッセージの追跡' (Message Tracing). Below this, there are instructions and a '保留中の追跡または完了した追跡を表示' (Show pending or completed message tracing) button. Search criteria include: '期間' (Period) set to '過去 48 時間' (Last 48 hours), 'タイムゾーン' (Time Zone) set to '(UTC) 協定世界時' (UTC Standard Time), '開始日時' (Start Date/Time) set to '2017/04/19 (水) 11:30', and '終了日時' (End Date/Time) is empty.

■ 検索条件として以下の項目を指定できます。

項目	説明
送信者アドレス	指定した電子メールアドレスが送信者であるメッセージを検索します。 *を利用したワイルドカード指定がサポートされています。
受信者アドレス	指定した電子メールアドレスが受信者であるメッセージを検索します。 *を利用したワイルドカード指定がサポートされています。
メッセージが送受信された期間	過去24時間、48時間、7日間、カスタムから指定できます。
配信状態	配信済み、失敗、保留中、展開済み、不明から指定することができます。
メッセージID	指定したメッセージIDを持つメールを検索します。

送信者、受信者とも@前の文字列にのみ*を利用できます。

- ② メッセージの検索結果が表示されます。詳細をクリックする事によってより詳細な情報を参照することができます。

-- Web ページ ダイアログ

メッセージの追跡結果



日付 (UTC)	送信者	受信者	件名	状態
2014/07/30 6:40:43	admin@otskt01.onmicrosoft.com	K.Tachikawa@otsuka-shokai.co.jp	ご確認ください。	Delivered
2014/07/30 3:03:27	MicrosoftExchange329e71ec88ae4615bb...	K.Tachikawa@otsuka-shokai.co.jp	配信不能: 受信制限テスト	Delivered
2014/07/30 3:03:27	MicrosoftExchange329e71ec88ae4615bb...	admin@otskt01.onmicrosoft.com	配信不能: 受信制限テスト	Delivered
2014/07/30 3:03:19	admin@otskt01.onmicrosoft.com	PF-1@otskt01.onmicrosoft.com	受信制限テスト	Failed
2014/07/30 3:00:56	MicrosoftExchange329e71ec88ae4615bb...	K.Tachikawa@otsuka-shokai.co.jp	配信不能: 送信制限テスト	Delivered
2014/07/30 3:00:56	MicrosoftExchange329e71ec88ae4615bb...	admin@otskt01.onmicrosoft.com	配信不能: 送信制限テスト	Delivered
2014/07/30 3:00:27	admin@otskt01.onmicrosoft.com	1st-PF-MBX@otskt01.onmicrosoft.com	送信制限テスト	None
2014/07/30 3:00:27	admin@otskt01.onmicrosoft.com	PF-1@otskt01.onmicrosoft.com	送信制限テスト	Failed
2014/07/30 3:00:27	admin@otskt01.onmicrosoft.com	admin@otskt01.onmicrosoft.com	送信制限テスト	Delivered
2014/07/30 2:47:06	MicrosoftExchange329e71ec88ae4615bb...	K.Tachikawa@otsuka-shokai.co.jp	新規ユーザー アカウントまたは変更済み...	Delivered
2014/07/30 2:47:05	msonlineserviceteam@email.microsfto...	admin@otskt01.onmicrosoft.com	新規ユーザー アカウントまたは変更済み...	Delivered
2014/07/30 2:44:41	MicrosoftExchange329e71ec88ae4615bb...	K.Tachikawa@otsuka-shokai.co.jp	新規ユーザー アカウントまたは変更済み...	Delivered
2014/07/30 2:44:40	msonlineserviceteam@email.microsfto...	admin@otskt01.onmicrosoft.com	新規ユーザー アカウントまたは変更済み...	Delivered
2014/07/30 2:37:21	admin@otskt01.onmicrosoft.com	1st-PF-MBX@otskt01.onmicrosoft.com	転送テスト2	None
2014/07/30 2:37:21	admin@otskt01.onmicrosoft.com	PF-1@otskt01.onmicrosoft.com	転送テスト2	Delivered

合計 32 件のうち 1 件を選択

- ③ 詳細な情報には送信者、受信者、メッセージサイズ、メッセージID、配信状態等が詳細に表示されます。

ご確認ください。

送信者: admin@otskt01.onmicrosoft.com
 受信者: K.Tachikawa@otsuka-shokai.co.jp

メッセージサイズ: 13 KB
 メッセージ ID: <e2356d2f02d94775bf2b1d02a7bb8d21@HKNPR06MB211.apcprd06.prod.outlo...
 送信先 IP: 157.205.233.161
 送信元 IP: 157.205.233.11
 配信状態: Delivered

日付	イベント	アクション	詳細
2014/07/30 6:4...	RECEIVE		メッセージ受信者: HKNPR06MB211
2014/07/30 6:40:...	RECEIVE		メッセージ受信者: HKNPR06MB210
2014/07/30 6:40:...	SUBMIT		メッセージはメールボックス ストアへの送...
2014/07/30 6:40:...	SEND		メッセージの転送元: To_DefaultOpp...

合計 4 件のうち 1 件を選択

閉じる